

12月9日(金)

開会挨拶 [14:00-14:05] 木野村淳 (京大)

セッション1 [14:05-15:20] 座長：長嶋泰之 (東理大)

ボース・アインシュタイン凝縮を目指したポジトロニウム生成用試作ナノ材料のポジトロニウム飛行時間測定による性能評価

○石田明(1)、難波俊雄(2)、浅井祥仁(1)、田島陽平(3)、小林拓豊(3)、魚住亮介(3)、周健治(3)、吉岡孝高(3)、大島永康(4)、オロークブライアン(4)、満汐孝治(4)、渡邊亮太(4)、伊藤賢志(4)、兵頭俊夫(5)、望月出海(5)、和田健(5)、前川雅樹(6)

(1)東京大理、(2)東京大素粒子センター、(3)東京大工、(4)産総研、(5)KEK 物構研、(6)量研高崎

Positronium Laser Cooling: Improving detector pulse analysis efficiency via machine learning

○Randall W. Gladen (1)、Akira Ishida (1)、Toshio Namba (2)、Shoji Asai (1)、Yohei Tajima (3)、Ryosuke Uozumi (3)、Kenji Shu (3)、Kosuke Yoshioka (3)、Toshio Hyodo (4)、Izumi Mochizuki (4)、and Ken Wada (4)

(1) 東京大理、(2) 東京大素粒子センター、(3) 東京大工、(4) KEK 物構研

反水素原子-ポジトロニウム反応断面積のしきい値近傍での振る舞い

○山下琢磨(1)、木野康志(1)、肥山詠美子(1、2)、Svante Jonsell(3)、Piotr Froelich(4)

(1)東北大、(2)理研仁科セ、(3)Stockholm Univ.、(4)Uppsala Univ.

ポジトロニウム負イオンの光解離断面積のエネルギー依存性

○神谷直紀(1)、山下琢磨(1)、木野康志(1)

(1)東北大

ガンマアルミナにおける炭素材料のオルトポジトロニウムクエンチング効果

○稲澤凌平(1)、森田剛(1)、Chiari Luca(1)

(1)千葉大

セッション2 [15:35-16:35] 座長：大島永康 (産総研)

Mg₂(dobpdc) 金属有機構造体のナノ孔構造における湿潤雰囲気の影響

○吉本茂(1)、細見博之(1)

(1) 東レリサーチセンター

高効率スピン偏極ポジトロニウム分光装置の開発

○前川雅樹(1)、宮下敦巳(1)、河裾厚男(1)

(1)量研高崎

Development of a new experiment station for LEPD experiments at the Slow Positron Facility in KEK

○Rezwan Ahmed (1)、Izumi Mochizuki (1)、Seigi Mizuno (1)、Toshio Hyodo (1)、Ken Wada (1)

(1) KEK

KEK 低速陽電子施設のアップグレード案

○榎本嘉範(1)、和田健(1)

(1) KEK

特別企画：陽電子将来ビジョンについての討論会 [17:00 から]

12月10日(土)

セッション3 [9:30-10:30] 座長：佐藤紘一（鹿児島大）

水素環境下で延伸した鉄の誘起欠陥のオペランド陽電子消滅測定

○藤浪真紀(1)、松野明未(1)

(1)千葉大

Hydrogen-induced defects in surface-processed pure iron

○Chiari Luca(1)、山本寛星(1)、満汐孝治(2)

(1)千葉大、(2)産総研

○同時計数ドップラー広がり法による Al-Mg-Si 合金の室温時効の観測

藤井孝憲(1)、杉田一樹(1)、水野正隆(1)、荒木秀樹(1)、白井泰治(2)、松本克史(3)、宍戸久郎(3)、有賀康博(3)

(1)大阪大、(2)京都大、(3)神戸製鋼

低速陽電子ビームで評価した水素照射 Si 中のナノボイドの高温アニール特性

○廣江真俊(1,2)、木野村淳(1)、藪内敦(1)、宇田欽治(3)、鈴木耕拓(3)、堀利彦(4)、満汐孝治(4)

(1)京都大複合研、(2)京都大院工、(3)若狭湾エネ研、(4)産総研

セッション4 [10:45-11:45] 座長：前川雅樹（量研高崎）

単層及び2-3層グラフェンを透過したポジトロニウムの解離効率の測定

○三上カ久(1)、永田祐吾(1)、長嶋泰之(1)

(1)東理大

グラフェンを用いたポジトロニウムの回折実験

○永田祐吾(1)、三上カ久(1)、長嶋泰之(1)

(1)東理大理

全反射高速陽電子回折(TRHEPD)法による Si(111)7x7 再構成表面の構造解析

○望月出海(1)、花田貴(2)、兵頭俊夫(1)

(1)KEK 物構研 SPF, (2)東北大

並列化ベイズ推定を用いた全反射高速陽電子回折(TRHEPD)実験データ解析

○星健夫(1、2)、岩本晴道(1)、望月出海(2)、吉見一慶(3)、本山裕一(3)、木下直希(1)、中野陽斗(1)、寺地雄真(1)、福島孝治(3)

(1)鳥取大、(2)KEK、(3)東京大

閉会挨拶 [11:45-11:50] 荒木秀樹（大阪大）